

第 5 回学会賞技術部門 応募要項

日本心臓核医学会では、心臓核医学における優れた技術的研究の奨励を目的として、2012年に学科賞技術部門を創設し、学術集会にて毎年表彰しています。今年度からは規定を変更し、学術総会における技術系の一般演題を、選考対象に含めることになりました。応募演題の一次審査を行い、優れた研究演題を学会賞技術部門の候補とします。候補演題の筆頭演者は総会において審査講演（日本語でのプレゼンテーションと質疑応答）を行い、最終審査を経て1演題を第5回学会賞技術部門として選出します。

1. 応募資格

応募者は以下の条件をみたすこと。

- (1) 診療放射線技師もしくは医師でない技術系の研究者、教員である。
- (2) すでに日本心臓核医学会会員であるもしくは学会賞技術部門の受賞候補者としてノミネートされた際に入会する。
- (3) 応募演題の筆頭演者かつ発表者である。
- (4) 受賞候補者としてノミネートされた際には、審査用として演題内容の詳細、履歴書、核医学の臨床、教育、研究歴を記載した書類を提出する。

2. 対象研究

わが国の施設で行われた心臓核医学に関する技術的研究であること。

3. 応募方法

学術大会の演題登録の際に、学会賞技術部門応募欄にチェックを入れ申請を行う。

4. 選考方法

学会賞技術部門への応募演題の一次審査を行い、受賞候補として3演題程度を選出する。受賞候補の演者は、第26回日本心臓核医学会学術集会の学会賞技術部門審査講演セッションにて研究発表および質疑応答を行う。選考委員会による最終審査を経て、最優秀の1演題を、第5回学会賞技術部門として決定する。

5. 表彰

第26回日本心臓核医学会総会において、選考結果を公表し、表彰と賞の贈呈を行う。

6. そのほか

受賞演題は原則的に本会英文誌(ANC)に原著論文もしくは総説論文として投稿する。